

びわ湖の研究者 になろうツアー

とって、食べて、守る琵琶湖
の未来を考える1日
～湖魚が輝くびわこ未来のデザイン～

3.21 **土** 8:30~16:00

駒井健也さん
(フィッシャーアーキテクト代表)
に案内していただきます！



要申し込み
先着20名！！

費用 3000円 (昼食付き)

対象 小学校4~6年生

会場 和邇漁港

滋賀県大津市和邇中浜

JR湖西線和邇駅から和邇漁港まで徒歩約9分

主催：特定非営利法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)

共催：マザーレイクゴールズ(MLGs)推進委員会

後援：大津市教育委員会



びわ湖の研究者になろうツアーとして、食べて、守る琵琶湖の未来を考える1日
～湖魚が輝くびわこ未来のデザイン～

春や秋になると産卵のために魚たちが湖岸や川に押し寄せる。魚たちの恵みをいただく持続可能な漁業。そんなかつてのびわ湖がさまざまな原因で失われかけています。

「びわ湖では何が起きているの?」「私たちになにができるの?」

漁体験をしたり、魚が住みやすいような水槽を作ったり、湖魚を実際に食べてみたり…子供たちの探究心をくすぐるような企画をたくさん用意しております。びわ湖についてたくさん学んでたくさん考える1日にしませんか?みんなでびわ湖の研究者になろう!

イベント詳細

- 日時：2026年3月21日(土) 8:30～16:00
集合場所：和邇駅(8:30集合)または和邇漁港(8:45集合)
内容：漁体験、水槽づくり、湖魚料理の昼食、話し合いと発表
(天候によって船が出せない場合プログラムを変更します)
持ち物：タオル、飲み物、筆記用具、着替え、カップ、防寒着、
長靴、帽子、酔い止め(必要な方は)、
料金：1人あたり3000円 ※参加費は当日現金支払いです。
※キャンセルは3月18日(水)まで
定員：20名※お子様だけの参加になります。



湖魚料理(イメージ)

お申込み

方法：Googleフォーム(QRコードからどうぞ!)
<https://forms.gle/HRvWFmSFzvHUULPy7>

締め切り：2026年2月28日(土)※先着順

お問い合わせ先：NPO法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)

MAIL：ivusa.biwako@gmail.com

関西事務所：〒569-1121大阪府高槻市真上町1-1-18 Insist21-3B



Mother Lake
Goals

MLGs (マザーレイクゴールズ) は、琵琶湖を切り口に持続可能な社会を目指す「琵琶湖版SDGs」です。2021年に始まり、2030年までに環境・社会・経済の健全な循環を築くことを目的としています。清らかな水の保全、在来魚の回復、生物多様性の保全、湖底や水辺の美化など13の目標を掲げ、地域の暮らしと自然をつなぎながら、世界へ持続可能な滋賀・琵琶湖の発信を目指しています。



IVUSAとはNPO法人国際ボランティア学生協会の略称で、80大学・約2600人の学生が「国際協力」「環境保護」「地域活性化」「災害救援」「子どもの教育支援」の5つの分野を軸に活動しています。